

## 政務活動費収支報告明細書

## 研究研修費・調査旅費

実績報告書 No. 2023072225	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	2023/7/22~7/23		
	研究研修名	第65回自治体学校 in岡山		
	場所等	岡山県岡山市立市民文化ホール		
		岡山シティホテル桑田町別館		
	参加者	1 人 (氏名等) 榊原利宏		
経費	研究研修費	44,590 円	調査旅費	円
実績報告書 No. 2023071313-K	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	2023年7月13日~14日		
	研究研修名	第19回 健康都市連合日本支部大会		
	場所等	美和文化会館(あま市花正地先1番地1)		
	参加者	1 人 (氏名等) 川村つよし		
経費	研究研修費	3,440 円	調査旅費	円
実績報告書 No. 202307151-K	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	2023/7/15		
	研究研修名	東海自治体問題研究所		
	場所等	50周年記念研究事業 第15回産業構造研究会		
		愛知県中小企業家同友会 6階 会議室(名古屋市中区錦3丁目6-29)		
	参加者	1 人 (氏名等) 川村つよし		
経費	研究研修費	420 円	調査旅費	円
実績報告書 No. K-20230819	項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
	期間	2023年8月2日、7日、10日、19日		
	研究研修名	第14回 生活保護問題議員研修会		
	場所等	オンライン(Zoom)研修		
	参加者	1 人 (氏名等) 川村つよし		
経費	研究研修費	15,000 円	調査旅費	円

項目別合計 (最終ページに記載)	研究研修費	円	調査旅費	円
---------------------	-------	---	------	---

研究研修・調査

政務活動費実績報告書

実績報告書 No.20230722s

項目	研究(研修)費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
期間	2023年7月22日 から7月23日まで		
研究研修名	第65回自治体学校in岡山		
場所等	岡山県岡山市立市民文化ホール		
	岡山シティホテル桑田町別館		
参加者	1人 (氏名等) 榑原利宏		
研究研修・調査の項目			
①水道事業などの民営化の動きが強まる中で、住民にとって本当に必要なものはなにかを学ぶ。			
②マイナ保険証のトラブルなどデジタル化で社会保障が変質しつつある中で、どのように対応するか学ぶ。			
摘要	金額	備考	
経 費 内 訳	会場使用料	円	
	講師料	円	
	交通費(公共交通機関)	24,340 円	岡山市内22日会場からホテルまで、23日ホテルから会場を徒歩に変更。計画より▲260円
	交通費(タクシー)	円	
	交通費(レンタカー等)	円	
	道路通行料等	円	
	宿泊費	8,250 円	
	会費(出席者負担金)	12,000 円	
		円	
	計	44,590 円	

《内容及び今後の活用計画は裏面記載》



## 内 容

私は5年ぶりに自治体学校に参加させていただいた。

冒頭の中山徹(自治体問題研究所理事長、奈良女子大学教授)の講義では、『厳しさを増す自治体では、どうすればよいか?』と題し、安保3文書も改定、デジタル田園都市構想、社会保障改革によって、地域から平和、安全が奪われ、医療、福祉、教育予算の削減、地域経済の縮小、住民自治と団体自治の縮小が起きている。これに対して「原因がどこにあるか、どうすれば変えることができるか、という政策」「どのような主体、政治勢力が伸びればよいか」「投票率を上げること、女性と若者にどう伝えるか」「幅広い市民運動が継続的に行われているか」が示され、地方政治を変える4要件と強調した。

続く岸本聡子杉並区長による『地域の主権を大切に、ムニシパリズムの広がり』では、「公共の再生」「草の根の民主主義と自治」を掲げて、新自由主義に基づく行政サービスの民間委託や民営化の動きを止めよう、と話された。

23日の分科会、「公なき『地域再生』とDXによる社会保障の変質を考える」では、豊島明子南山大学教授が「介護・福祉の法政策はどのように展開してきたか」と題し、介護保障において措置制度であったものが介護保険という契約によるサービス、申請主義の制度に変化し、申請主義が原則化された、と話された。介護サービス利用において利用者の「権利性」強化や「選択権」保障が言われたが、とてもそうとは言えない。サービスの提供主体から行政が撤退し、専門性を喪失した。介護諸問題として、①上昇を続ける保険料と利用者負担、②生活援助の軽視、「軽度者」外しといったサービスの利用制限、③介護従事者の労働条件、担い手不足がある。措置制度としては現行老人福祉法においては、老人福祉の実情の把握、養護老人ホームの運営、重層的支援体制整備事業などがある。権利としての社会保障の観点から措置型サービスで補完していく。

## 今後の活用計画

介護保険の第9期計画策定に向けて得た知見をいかし、国へ向けた意見書も考慮していく。

①経済的な負担増、上昇を続ける保険料と利用者負担については抑制するよう求める。  
②サービスの利用制限、なかでも要介護1・2の総合事業への移行については、行うべきではない。

③介護従事者の処遇、労働条件の改善は喫緊の課題

介護保険は申請に基づいて契約によるサービスを受ける仕組み(申請主義)であり、介護分野の相談支援も民間委託され、行政の専門性が喪失したと言われている。一方、職権でサービスを提供できる措置制度は、なくなっておらず重層的支援体制整備事業(尾張旭市では第5次地域福祉活動計画)などに具現化されている。ここでは再び、市町村が相談支援に役割を果たすようになった。介護保険だけでなく、こちらの方もしっかりとみていきたいと、改めて感じた。

講義では、「公的介護保障＝契約型のサービス＋措置型のサービス」であり、契約によるサービス保障が不十分な場合には、措置型のサービス保障によって補完されなければならない。「地域共生社会」という公共私のネットワークの中では、公(＝行政)の役割が見えにくくなっている。しかし、行政には生存権保障を具体的に実践し、必要に応じて職権行使を行う事が求められている。

DXによる行政サービスの変化が様々に起こりうる中で、憲法25条生存権保障の立場で介護行政が行われるように、市政を見守っていきたい。

第 65 回自治体学校 行程表

日本共産党尾張旭市議団 榊原利宏

7月22日(土)

8:11 「東本地ヶ原」名鉄バス 「名鉄バスセンター」行 490円

9:18 「名鉄バスセンター」着

9:41 新幹線のぞみ61号で「名古屋駅」から「岡山駅」へ 11,610円

11:20 「岡山駅」着

11:36 「岡山駅前」より路面電車「東山」行に乗車、「小橋」下車 140円  
徒歩で岡山市立市民文化ホールへ

12:30~16:50 自治体学校全体会に参加 参加費用は22,23日分で12,000円

17時02分、路面電車で「小橋」から岡山駅前行に乗り、「柳川」で乗換えし「清輝橋」  
行に乗り、「郵便局前」下車 140円→当日は徒歩に変更

スマイルホテル岡山にて宿泊 8,250円

~23日(日)

8:30 ホテル発

8:35 「郵便局前」より路面電車「岡山駅前」行に乗車、「岡山駅前」下車 120円

徒歩で、分科会会場の岡山シティホテル桑田町別館へ→当日はホテルから会場へ徒歩に変更した

9:30~16:00 分科会・講座

徒歩で岡山駅に向かう

17:20 新幹線のぞみ44号に乗車 11,610円

18:55 「名古屋駅」着

19:30 「名鉄バスセンター」より名鉄バスにて「東本地ヶ原」へ 490円

宿泊費 8,250円

交通費 24,600円→実際は24,340円

# 領収書等貼付用紙

## 領 収 証

日本共産党 尾張旭市議団

榊原 利宏 様

受付No. 0114

発行日 2023年6月22日

金額 ￥ 8,250 (税込)

但 宿泊代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東

TEL : 03-3984-

FAX : 03-3984-

担当 :

第64回自治体学校

## 領 収 証

日本共産党 尾張旭市議団

榊原 利宏 様

受付No. 0114

発行日 2023年6月22日

金額 ￥ 12,000 (税込)

但 参加代金として

有限会社 勤労者レクリエーション協会

〒170-0013

東京都豊島区東

TEL : 03-3984-

FAX : 03-3984-

担当 :

金額 20,250 円

日付 2023 年 6 月 22 日

### 《注意事項》

- ①領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
- ②両面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりつけしてください。
- ③A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。

# 領収書等貼付用紙

駅-No 51305160 領収書-No 5  
窓口-No 101

領 収 書

日本芙蓉堂尾張旭市藤田  
神原利宏 様

金額 ￥23,220円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2023年 7月 6日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

神領駅

現金出納社員

金額 23,220 円

日付 2023年 7月 6日

## 《注意事項》

1. 領収書等は、見やすく、かつわかりやすくするため日付順とし、重ならないよう貼付してください。
2. 両面印刷されているものは、裏面も確認できるように上部又は左端のみのりづけしてください。
3. A4用紙以上のものは、そのまま貼ってください。

研究研修・調査

政務活動費実績報告書

実績報告書 No. 20230713-K

項目	研究研修費 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
期間	2023年7月13日～14日		
研究研修名・場所等	第19回 健康都市連合日本支部大会 美和文化会館(あま市花正地先1番地1)		
参加者	1人 (氏名等) 川村つよし		
研究研修・調査の項目			
7月13日(木)			
開会式			
< 加盟都市等 活動発表 >			
東京都西東京市			
千葉県市川市			
7月14日(金)			
< 基調講演 > 「ともに想い ともに創る. 人生100年時代」			
公益社団法人 地域医療振興協会・あま市民病院 管理者兼病院長 梅屋 崇			
< 加盟都市等 活動発表 >			
認定NPO法人健康都市支援機構・法人協力会員 花王株式会社			
愛知県あま市・市民団体			
あま市 生き生き推進隊			
RAPOエコ			
	摘要	金額	備考
経 費 内 訳		円	
		円	
	交通費(公共交通機関)	3,440 円	尾張旭-大曾根-金山-木田(2往復)
		円	860円(片道)×4
		円	木田-会場間は主催者が用意したシャトルバス
		円	
	計	3,440 円	

《内容及び今後の活用計画は裏面記載》



内容及び 今後の活用計画

基調講演や加盟団体の発表を聞いた他に、各地の展示資料も見ることができた。  
健康づくりには運動と食事が大切だと、以前から言われていることだと思います。運動や食事に対する住民の自発性を促すために、自治体はウォーキングマップやアプリ、食事のレシピの紹介などに取り組みますが、どのように住民を促すか、と言う点で、各地の取組は参考になるものだと思います。

各地の展示物には、ウォーキングに関連するものが多くあり、ウォーキングに加えて、史跡や観光などを絡めるものがありました。  
これまで健康づくりとは関連性を持っていない他部署からも、ウォーキングなどと絡め、さらなる展開ができないものかと思いました。

尾張旭市からは、健康づくり推進員や食生活改善推進員、スポーツ推進員などの参加がありました。各地で活躍されている、団体や市民の皆さんが、全国の取組を聞いて持ち帰ることで、活動を励ますことにもつながっていると思います。

●西東京市の発表で紹介された、「65歳以上健康寿命」(東京保健所長会) (<https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/kensui/plan21/65kenkou.html>) について、  
65歳以上の健康寿命の把握する指標として、東京では、東京都健康推進プラン21(第二次)(平成25年3月策定)から、使われているようです。尾張旭市の「健康あさひ21計画」では、単に「健康寿命」を用いていますが、「65歳以上健康寿命」では、「自立して生活できる」ところまで=要介護2までを「65歳以上健康」とし、都内の自治体の数値を比較しています。要介護度の基準が国の施策でぶれてしまうようにも思えますが、自治体の政策効果を吟味するには、WHOの「健康」の定義では、厳しい基準かもしれませんが、「65歳以上健康寿命」は指標として有効に思えました。

●あま市民病院、梅屋先生のお話から、  
高齢化が進み、人口構成が変化すると、医療需要も変化することになる。(スライドでは「特に心不全・誤嚥性肺炎・認知症・骨折」とあった)。ということは、専門医の養成について、計画的に対応できることがあるのではないかと思えました。  
全体として、テーマが大きい話に感じ、国や県がしっかり考えて欲しい内容です。

●花王株式会社の発表から  
活動事例として紹介された、豊橋市の取組が気になる。住民向けの施策ではなく、事業所向けの施策で、市の中小企業の健康経営推進に取り組んでいると言う話。  
福島県との事例紹介では、歩行力改善プログラムでは、スライドを見た印象では、尾張旭市で、健康の日(あさひ健康フェスタ)に、ミズノが行っていた歩行分析が似ている様だった。健康施策は企業にとって、新事業の開拓分野なのだろう。健康寿命の延伸と社会保障費を分析することで、政策投資によって支出抑制が叶うなら、地方自治体としても健康増進や予防の支出をさらに増やす根拠になり得ると思う。

今後、

- ①65歳以上健康寿命について、指標として検討できないか。
  - ②ウォーキングマップの作成について、課を横断したものできないか。
  - ③中小企業支援につながる健康づくり施策を検討できないか。
- など、考えてみたいと思います。



# ジョルダン 乗換案内

## 通常検索

検索条件: 尾張旭→木田 2023/07/13 (木) 14:00 到着

発着時刻: 12:58発 - 13:49着  
所要時間: 1時間1分  
乗車回数: 2回  
総額: 860円  
距離: 31.1km

- 尾張旭 3・4番線発 10.1km やや前・やや後
- 名鉄瀬戸線(柴田行) 300円
- 12:58-13:15 [17分]
- ◇大宮駅 2番線発 [乗換5分+待ち1分] 中途
- 13:21-13:29 [8分]
- 中央本線(東海) (名古屋行) 6.5km
- ◇金山(豊知) 2番線発 [乗換4分+待ち5分]
- 13:38-13:51 [13分]
- 名鉄名古屋本線急行(陸田行) 9.1km
- ◇須ヶ口 <降車不要> [乗換0分+待ち1分]
- 13:52-13:59 [7分]
- 名鉄津島線(佐屋行) 5.4km
- 木田

### 記号の説明

- △ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。
- ( ) … 徒歩/車をを使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2023 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

# ジョルダン 乗換案内

## 通常検索

検索条件: 木田→尾張旭 2023/07/13 (木) 17:40

発着時刻: 17:39発 - 18:41着  
所要時間: 1時間2分  
乗車回数: 3回  
総額: 860円  
距離: 31.1km

- 木田 名鉄津島線(豊明行) 5.4km
- 17:39-17:47 [8分]
- 360円
- ◇須ヶ口 3・4番線発・3・4番線発 [乗換1分+待ち3分] 中途
- 17:51-18:02 [11分]
- 名鉄名古屋本線急行(豊川蒲田行) 9.1km
- ◇金山(豊知) 1番線発 [乗換4分+待ち0分]
- 18:08-18:14 [6分]
- 中央本線(東海) (瀬戸口行) 6.5km 前
- 200円
- ◇大宮駅 1番線発 [乗換5分+待ち4分]
- 18:23-18:41 [18分]
- 名鉄瀬戸線(尾張瀬戸行) 10.1km
- 300円
- 尾張旭

### 記号の説明

- △ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。
- ( ) … 徒歩/車をを使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2023 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

# ジョルダン 乗換案内

## 通常検索

検索条件: 尾張旭→木田 2023/07/14 (金) 08:30 到着

発着時間: 07:10発 ~ 08:14着  
 所要時間: 1時間4分  
 乗車時間: 46分  
 乗換回数: 2回  
 料金: 360円  
 距離: 31.1km

- 尾張旭 3・4番線発  
 名鉄瀬戸線快速(栄町行) 10.1km やや前・やや後  
 07:10-07:26 [16分] 360円
- ◇ 大宮 2番線着 [乗換5分+待ち3分] 6.5km 中後  
 07:34-07:44 [10分] 200円
- ◇ 金山(野知) 2番線着 [乗換4分+待ち2分] 9.1km  
 名鉄名古屋本線急行(弥富行) 07:50-08:03 [13分] 360円
- ◇ 須ヶ口 <降車不要> [乗換0分+待ち4分] 5.4km  
 名鉄津島線(弥富行) 08:07-08:14 [7分]
- 木田

### 記号の説明

△ ... 前後の時刻表から計算した推定時刻です。  
 ( ) ... 徒歩/車をを使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2023 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

# ジョルダン 乗換案内

## 通常検索

検索条件: 木田→尾張旭 2023/07/14 (金) 12:30

乗車時間: 12:25発 ~ 13:36着  
 所要時間: 1時間11分  
 乗車時間: 46分  
 乗換回数: 3回  
 料金: 360円  
 距離: 31.1km

- 木田 名鉄津島線(吉良吉田行) 5.4km  
 12:25-12:33 [8分] 360円
- ◇ 須ヶ口 3・4番線着 [乗換1分+待ち0分] 9.1km 中前  
 12:34-12:46 [12分]
- ◇ 金山(野知) 1番線発 [乗換4分+待ち6分] 6.5km 前  
 中央本線(東海)(高蔵寺行) 12:56-13:04 [8分] 200円
- ◇ 大宮 1番線着 [乗換5分+待ち9分] 10.1km  
 名鉄瀬戸線(尾張瀬戸行) 13:18-13:36 [18分] 300円
- 尾張旭

### 記号の説明

△ ... 前後の時刻表から計算した推定時刻です。  
 ( ) ... 徒歩/車をを使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2023 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

研究研修・調査

政務活動費実績報告書

実績報告書 No. 20230715-K

項目	研究研修費 調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
期間	2023年7月15日		
研究研修名	← 東海自治体問題研究所		
場所等	50周年記念研究事業 第15回産業構造研究会		
	愛知県中小企業家同友会 6階 会議室(名古屋市中区錦3丁目6-29)		
参加者	1 人 川村つよし		
研究研修・調査の項目			
第1報告 自治体の産業政策をどうみるか			
牧野 幸雄(東三河くらしと自治体研究所 副代表)			
第2報告 経済・産業力の強化と愛知県経済の発展方向			
永井 和彦(東海自治体問題研究所 理事)			
摘要	金額	備考	
経費内訳			
	交通費(公共交通機関)	420 円	四軒家-栄(名古屋市営バス) 往復
	計	420 円	

《内容及び今後の活用計画は裏面記載》



内容 と 今後の活用計画

参加者は8人で、市議は私ともうお一人、岐阜県下の方。  
研究会の成果を、今年10月に冊子として作成する計画で、市議2名を除く6名の参加者は、冊子の執筆陣。

両報告合わせて、A4で20ページほどの資料を頂いた。

愛知県の経済政策を論じる内容で、「あいち経済労働ビジョン 2021-2025」の批判的検討を行うもの（牧野報告）と、4選を果たした大村知事の発言がどのように変化してきたか、Aichi-Startup戦略や、革新事業創造戦略など愛知県の産業政策についての見解など（永井報告）を聞いた。

永井報告で紹介された「政策内容を見る視点」

①地域経済の多様性の確保、②地域内経済循環、地域経済への波及効果重視、③地域に根付いた企業を重視、④再生可能エネルギー政策との結合、⑤地域内再投資の重要性は、そのまま尾張旭市にあてはめることができないものもあると思うが、これらを念頭に「尾張旭市産業振興基礎調査」を読み直してみたいと思う。

# ジョルダン 乗換案内

## 通常検索

検索条件: 四軒家 [名古屋市交通局] 一栄 (愛知) 2023/07/15 (土) 13:00 到着

発着時間: 11:52発 - (12:44)着  
所要時間: 52分  
乗車回数: 0回  
総額: 210円

- 四軒家 2番のりば発  
[名古屋市交通局] 乗車 2 (栄 [希望の広場] 行)  
210円
- ◇ 栄  
[大津道]  
徒歩  
(12:36) - (12:44) [8分]
- 栄 (愛知)

### 記号の説明

- △ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。
- ( ) … 徒歩/車をを使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2023 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

# ジョルダン 乗換案内

## 通常検索

検索条件: 栄 (愛知) - 四軒家 [名古屋市交通局] 2023/07/15 (土) 16:30 出発

発着時間: (16:52)発 - 17:58着  
所要時間: 1時間6分  
乗車回数: 0回  
総額: 210円

- 栄 (愛知)  
徒歩  
(16:52) - (17:00) [8分]
- ◇ 栄 [オアシス21]  
[名古屋市交通局] 乗車 2 (四軒家行)  
17:00 - 17:58 [58分]  
210円
- 四軒家 5番のりば着

### 記号の説明

- △ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。
- ( ) … 徒歩/車をを使用した場合の時刻です。

Copyright © 1996-2023 Jorudan Co.,Ltd. All Rights Reserved

政務活動費実績報告書

実績報告書 No. K-20230819

項目	研究研修費・調査旅費 (該当する項目を○で囲む)		
期間	2023年8月2日、7日、10日、19日		
研究研修名 ・ 場所等	第14回 生活保護問題議員研修会 オンライン(Zoom)研修		
参加者	1 人 (氏名等) 川村つよし		
研究研修・調査の項目			
8月2日 基調講演 今こそ、生活保護をあたり前の権利に！			
講座A 大学、専門学校への進学は贅沢ですか			
8月7日 講座B 「生活保護と自動車保有」の意味を考える			
講座C モノ言う議員へのバッシングに抗して			
8月10日 講座D 生活保護基礎講座+なんでもQ&A			
講座E より良い生活保護行政をめざす自治体の取組みに学ぶ			
8月19日 特別企画 今こそ、「生活保護法」から「生活保障法」へ			
報告とパネルディスカッション			
コロナ禍であらわになった貧困の実情と生活保護制度の課題 ーいのちのとりで裁判の到達点と意義			
	摘要	金額	備考
経 費 内 訳	会場使用料	円	
	講師料	円	
	交通費(公共交通機関)	円	
	交通費(タクシー)	円	
	交通費(レンタカー等)	円	
	道路通行料等	円	
	宿泊費	円	
	会費(出席者負担金)	15,000 円	研修参加費
		円	
	計	15,000 円	



《内容及び今後の活用計画は裏面記載》



政務活動費実績報告書（No. K-20230819 ）別紙：内容及び今後の活用計画

#### 第14回 生活保護問題議員研修会

8月2日、7日、10日、19日の4日間にわたって開催された講座に、Zoomで参加。

LIVEで参加できたのは10日と19日の4講座で、他は、後日YouTubeの録画中継を視聴した。

生活保護にまつわる裁判がいくつも行われており、弁護士が講師として登場することが多い。

#### 内容

8月2日

##### ①基調講演 今こそ、生活保護をあたり前の権利に！

吉永 純（よしなが・あつし）（花園大学教授・全国公的扶助研究会会長）

特に、ここ1年程度における裁判の論点について紹介。

生活保護5つの論点（生活保護裁判の5つの論点）

- 1 生活保護基準（いのちのとりで裁判）
- 2 外国人と生活保護
- 3 大学生、専門学校生と生活保護
- 4 自動車保有、使用と生活保護
- 5 扶養と生活保護

-2の外国人をテーマにした内容は、新しい提起だと思う。

外国人を労働力として使いながら、病気やけがになれば自分持ち、「本国に帰れ」という状況で良いのか？

外国人技能実習生の問題や、日本で生まれた子どもなど、いずれ問題が大きくなるかもしれない。

その他は、これまでも指摘されていたテーマだが、前回受講時（2年前）からの進捗を確認。

案内チラシには「議員活動のあり方を考えます。」と記載があったので、期待していたが、講座Cと講座Eの案内と、内容を少し紹介する程度だった。



8月2日

②講座A 大学、専門学校（看護学校等）への進学は贅沢ですか

講師 高木百合香（たかき・ゆりか）弁護士 長洲裁判

講師 儂（はかない）さん

（生活保護世帯出身、世帯分離して進学した 現役大学生、以前は伏せていた在学中の学校名を明らかにしていた。）

講師 桜井 啓太（さくらい・けいた）立命館大学准教授

講師 飛田 桂（ひだ・けい）弁護士

特定認定 NPO 法人子ども支援センターつなぐ共同代表

大学生は生活保護を受けられない。そのため、保護世帯の子が進学しようとする、世帯分離で独立するしかない。

儂さんの話は、今回で2度目。内容は以前聞いたときよりもわかりやすくなったように思う。長洲裁判は、報道などで少し知っていた内容。

長洲裁判（世帯分離して看護学校へ進学したが、准看護師として働きながら学ぶ状況で、収入があるため、世帯合算して、祖父母と同一世帯になった上に、保護廃止）や、生活保護世帯から大学に進学しようとするれば、世帯分離する必要があること。（儂さん）

生活保護世帯に限らず、生活困窮に陥ったときや、虐待から逃れた場合も、大学生は生活保護を受けることはできず、学費や生活費を捻出できなければ、休学や退学を余儀なくされる。

これは、制度的な欠陥なのだ。という指摘。

かつて高校進学が贅沢だとして、生活保護者は進学が難しかったが、高校の進学率が80%を超えた1970年に、厚生省通知により、生活保護の利用を認めている。現在、大学や専門学校の進学率は80%を超えており進学が贅沢とは言えない。

8月7日

③講座B 「生活保護と自動車保有」の意味を考える

芦葉 甫（鈴鹿市自動車保有事件弁護団） 長谷英史（和歌山生協病院、介護福祉士）

太田伸二（弁護士、東北生活保護利用支援ネットワーク事務局次長）

2年前参加して得た知識で、議会質問でも取り上げた。国全体の動きとしては、一進一退の状況。

生活保護の利用をあきらめるか、自動車の保有をあきらめるか、その選択にせまられたとき、どうするか？ 自動車を保有していたほうが、就労も範囲が広がるし、自立につながることも多いと思うのだが、それをさせない。自動車保有の問題は、生活保護を受けさせないための、嫌がらせにもなっていると思う。

8月7日

④講座C モノ言う議員へのバッシングに抗して

山下寛久（朝日新聞 名古屋本社報道センター）

青木恒子（香芝市議会議員） 古川雅朗（弁護士） 村上さとし（北九州市議会議員）

この講座は、香芝市の青木恒子議員が受けたバッシングが、生活保護をテーマに議会質問で取り上げたことが発端となっているが、生活保護制度の話とは異なる。

議会改革をテーマとして考えるときに、山下寛久（朝日新聞記者）氏の話は参考になると思った。今年3月に「荒れる地方、懲罰動議83議会」で見えた地方議会の課題 という記事を書いたという。（調査期間は、2019年～22年の4年間）

懲罰事案を「明らかに議員としての資質に問題があるもの」、「少数派議員への圧力が疑われるもの」の2つに分類。

講座では、議員の変化（議員のなり手不足、新しいタイプの議員の増加）、裁判所の変化（以前は裁判沙汰になるのは、除名のみだったが、出席停止や、懲罰取り消しも、裁判で扱われるようになってきたこと）を紹介。

※古川雅朗弁護士からも、裁判所の変化について言及。

最高裁大法廷 令和2年11月25日判決を紹介。地方議員の懲罰に対する司法的救済が行われるようになった。

（これは、司法が議会の裁量に口を出さなければならなくなってしまうと考えてると、良いこととは言えないのではないか？と、山下記者の意見。）

まとめとして、仙台高裁の指摘を紹介していた。

「議員が問題点を追及、質疑する際には、強い表現となることもやむを得ない」

として、言葉尻を捉えて、議員の処分を行うことは控えた方が良く、助言を与えているように思える。

8月10日

⑤講座D 生活保護基礎講座+なんでもQ&A

谷口伊三美（元大阪市職員） 基本的な概説

ごく基本的な内容を、1時間程度にまとめてある。

人員配置、申請権、生活困窮支援窓口との連携、高校生のアルバイトなど、これまで裁判などで問題になった話題も盛り込まれている。

小久保哲郎（弁護士） 実際の水際作戦の様子

水際作戦・・窓口申請に行っても、色々言われて申請書を受け取らないなどの、申請時の問題を、具体例を持って解説。

8月10日

⑥講座E より良い生活保護行政をめざす自治体の取組みに学ぶ

藤村貴俊（京丹後市ケースワーカー）

左川倫乙（国立市ケースワーカー）

赤山泰子（吉田病院相談員）

京丹後市は、以前、札幌市が作成したポスターを参考に作成した「生活保護の申請は国民の権利です」と書かれたチラシを全戸配布。

国立市では、H30年に、ケースワーカーによる事務処理の遅れが発覚（保護費の漏給約40世帯、変換未処理約130世帯、約4600万円）、それを契機に、第三者委員会を設置し、再発防止に取り組んできた。外部講師による研修、生活保護利用者アンケート、生活保護のしおりの見直しなど。

また、生活困窮者の声を聞くために、JIKKA、や、ダルクなどの支援団体との協力があることも、改善に役立っていると思われた。

（JIKKA・・DV被害者支援。ダルク・・薬物依存症等支援団体。）

8月19日

⑦特別企画 今こそ、「生活保護法」から「生活保障法」へ

当事者からの話を聞く企画。ここまでの講座内容の、繰り返しや裁判への意気込みのような内容。

報告とパネルディスカッション

瀬戸大作（一般社団法人反貧困ネットワーク事務局長）

寺内順子（一般社団法人シンママ大阪応援団代表理事）

寺内さんの話は、昨年、別団体の研修で聞いた話。瀬戸さんは、韓国から戻ったばかりで、韓国の状況と比べて、日本の生活困窮者支援の遅れを指摘。

いのちのとりで裁判の到達点と意義

尾藤廣喜弁護士

全国の訴訟で、判決が拮抗していることについて、国を相手にここまでの判決となっていることの意義等を語る。

今後の活用計画について

課題が多いと感じているが、一つ一つ取り組んで行くしか無いと思う。  
まずは、生活保護のしおりについて国立市のものなどと比較しようと思っている。

以上

# 領収証

2023年7月31日

日本共産党 尾張旭市議団 様

以下のとおり、領収いたしました。

¥15,000 -

但し、第14回生活保護問題議員研修会について

- 研修参加費として（資料代を含む）

133

生活保護問題対策

大阪市北区西天満

あかり法律事務所内

代表幹事 尾藤

西天満パークビル3号館7階

全国公的扶助研

東京都文京区白

会長 吉永純

アキア白山ビル5階

(研修会事務局)

〒530-0047大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階 あかり法律事務所 弁護士 小久保哲郎

電話 06-6363-3310/seihokaigi@gmail.co.jp